

# ①環境放流とは

## ■環境放流について

ダム下流域の河川環境を、より自然な状態に保全する目的で行う放流を**フラッシュ放流**といい、五十里ダムでは**環境放流**と称しています。

五十里ダムでは、鬼怒川本川との合流部までの男鹿川（約2km）の河川環境改善を目的として、平成9年度から環境放流を行っています。放流は3月～11月までの間に月1回行われており、ダム下部のコンジットゲートからは最大毎秒100m<sup>3</sup>/s（小学校のプール1杯分の水が3秒で流れる量）の水が流れます。

放流前



放流後



環境放流時のダム直下

放流前



放流後



川治温泉街（薬師橋付近）

## ■ 環境放流の見どころ

＜目の前でのゲートの開放＞

環境放流は、ダム下部のコンジットゲートから放水されます。スローモーションのようにゲートが徐々に開き、大量の水が放出されていく様子はまるで映画のワンシーンのようで、五十里ダムではこのゲートを間近で見ることができます。



＜日本最大級の放流量＞

コンジットゲートが開放されると、放流される水の量は最大毎秒  $100\text{m}^3/\text{s}$  にもおよび、減勢池の中はまるで嵐の海のようなのです。

有名な黒部ダムの観光放水は毎秒  $10\text{m}^3/\text{s}$  程度、宮ヶ瀬ダムでも毎秒  $30\text{m}^3/\text{s}$  程度であり、それを超越する放流量は話題になること間違いありません。



**注意**  
近くで見するには雨合羽が必要です。（ずぶ濡れになります。）  
セパレートタイプのものは「下」もお持ち下さい。

## ②環境放流の見学場所

### ■川治温泉街・川治湯元駅からの行き方



放流見学場所まで

川治湯元駅から1500m  
(徒歩19分程度)

川治ふれあい公園から1300m  
(徒歩17分程度)

【参考】

東武鉄道・北千住駅からの場合

北千住駅発 11:12

↓ 特急リバティ会津119号・会津田島行

川治湯元駅着 13:25

■ 帰り (北千住駅方面)

川治湯元駅発

・ 15:43

特急リバティ会津144号・浅草行

・ 16:26→17:00 (新藤原駅)

→17:34 (下今市駅) 特急リバティけごん48号・浅草行  
新藤原駅、下今市駅で乗り換え必要

・ 18:32

特急リバティ会津156号・浅草行

### ■見学スペース(予定)



# 川治温泉情報

川治温泉は江戸時代より湯治の場として親しまれてきました。川治温泉街には気軽に利用できる温泉施設があります。水しぶきを浴びて冷えた体を温めてみてはいかがでしょうか。



## 共同浴場「薬師の湯」

男湯・女湯・混浴の3つの岩風呂の他、貸切風呂や低温サウナ、休憩所もありゆったりと寛ぐことができます。特に混浴露天風呂は男鹿川の目の前という開放的なロケーションで、ぬるめのお湯なのでのんびりと眺望をお楽しみいただけます。

営業：10:00~21:00  
 定休：水曜  
 料金：大人700円/子供350円



## 川治ふれあい公園の足湯

温泉街の中心、川治ふれあい公園内には温泉を利用した二つの無料の足湯「かわじいの湯」「おすびの湯」があります。観光案内を兼ねた休憩所「かわじいふるさとの駅」やトイレもありますので、気軽にご利用ください。

利用時間：9:00~18:00  
 年中無休

